

# 2014 年度 特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人

ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

## 1. 事業の成果

### ① 組織の運営

- ・ 会員は、運営会員 29 名、一般会員 125 名となっています。前年度に比較して、全体で 10 名増加しました。
- ・ 定例理事会を年 5 回開催しました。

7/16 年間事業計画、9/18 中間点検、12/18 今年度まとめ、3/16 次年度計画案 5/12 総会議案

- ・ 団体の事業や計画を執行するという理事会本来の役割を実現できるように理事会メンバーを中心としたプロジェクトを設置し、事業を推進しました。
  - 福祉作業所ものづくり応援プロジェクト（事業推進のための会議を 3 回開催、「ものづくりをテーマにしたゆるやかなネットワークづくり」をめざし、講演会を開催した）
  - NPO 専門家相談ネットワーク（専門的な内容の相談について、つないでアドバイスを受けた）
- ・ 団体の立ち上げ、NPO 法人設立、会計などの相談者には会員加入を促し、継続したサポートを実施しました。
- ・ 事務局は 17 名（四街道市みんなで地域づくりセンター 5 名、おおなみこなみ 6 名を含む）の体制で運営しました。

### ② 相談事業・NPO の支援事業

#### 相談事業

- ・ 事務所で日常的に相談を受け付け、「会計」「事業報告書の作成」「活動団体の紹介」「法人の運営」などの相談に対応しました。事務所での相談は 35 件、四街道市みんなで地域づくりセンターでの相談は 68 件、年間で 103 件の相談件数となっています。
- ・ 佐倉市市民公益活動サポートセンターの相談会（11/23）を担当し、相談件数は 2 件でした。

#### 講座、講師派遣事業

- ・ 社会的課題、NPO の状況に沿った内容で 9 講座を企画、開催し（うち 1 講座は開催せず）、参加人数は合計 214 名でした。

講演会&リレートーク「困難を抱える子どもの今と未来を支えるために」、事務力セミナー&事務力検定、団体情報登録会&ブログ作成講座、NPO 会計の基礎知識、福祉作業所ものづくり応援セミナー、伝えるコツセミナー「共感されるプレゼンのコツ」、労務講座

- ・ NPO と行政との協働や団体のマネジメント、市民の地域づくり活動への参加等についての講座の企画、講師派遣を行いました。
- ・ ちば NPO 協議会との共催で、被災地・被災者支援学習会「災害時、NPO はどういう役割を果たせるか？」を開催しました。

### ③ NPO と地域のためのコーディネーター事業

- ・ 四街道市みんなで地域づくりセンターの運営（地域づくりコーディネーター業務委託事業）  
四街道市の委託事業として、みんなで地域づくりセンターの運営を行いました。センター事業の企画・実施、センタースタッフの研修を通して、センター機能の充実をすすめ、「みんなで地域づくり（＝市民協働）」を進めました。

- ・ 地域づくりサロン「自治会情報交換会」を年2回開催し、地域の高齢化の課題をテーマとして、市内の活動事例紹介や市役所の介護保険改正についての説明などをもとに意見交換を行いました。
- ・ 四街道の魅力発信や地域活性化を目指して、「四街道マップ活用交流会」が行う、市内散策マップ配架ラックの四街道駅等4ヵ所設置や散策ツアー開催をサポートしました。また、「よつグルメ研究会」の活動をサポートし、市内外のイベント参加によりグルメメニューの認知度アップや、給食メニューとして「スープカレー」が登場するなど広がりをつくりました。
- ・ 「福祉施設紹介・販売フェア 大きなテーブル」「夏休み小学生ボランティア体験」「地域づくり体験プログラム『コラボラ』」を引き続き開催し、地域づくりに関わる市民の広がりを進めました。
- ・ ちばユニバーサル農業フェスタでは、開催地として、市内小学生・高校生のステージ発表や、団体の体験・ワークショップなどをコーディネートしました。
- ・ 地域づくりに関する講座・講習会として、「魅力を伝えるチラシ講座」や、「コラボ四街道（みんなで地域づくり事業提案制度）」への提案につなげる「コラボ塾」（連続4回）等を開催しました。また、市民大学Bコース「あなたの力が必要です！地域づくり実践編」全5回の企画・運営協力を行いました。
- ・ 四街道市地域振興財団と協力し、公民館などで小学生の学習支援や体験活動を進める、大学生・高校生グループ「チームよつてら」誕生をサポートし、月2回「よつかいどう寺子屋」の継続開催がスタートしました。
- ・ ホームページやブログ、メールマガジン、Facebook、ツイッター、広報誌『minnade』などにより、センター事業や市民活動団体情報、助成金情報などを発信しました。

#### 福島県ふるさと・きずな維持再生支援事業

東日本大震災により東北3県から避難し、千葉県で暮らす被災者を支援しました。

- ・ 被災者間、被災者と地域住民の交流を進めるために、日帰りバス旅行10/21や「縁 joy 東北大交流会」12/7を開催しました。
- ・ 千葉県内の生活情報や支援情報を掲載した被災者向け情報紙「縁 joy」を作成、被災元自治体の協力を得て、県内に避難している被災者世帯に送付しました。（毎月2500部発行）
- ・ 被災者支援の活動を行っている団体、専門家（臨床心理士、保健師等）、福島県職員、千葉県職員の参加を得て、被災者支援情報交換会を5/23、7/2、9/2、10/30、1/21、3/4に開催しました。
- ・ ちばNPO協議会との共催で、「災害時、要援護者をどう救えるか」を1/25に開催、広域自主防災組織の事例発表と防災の専門家に講演いただき、課題を共有し意見交換しました。（参加者20名）

#### 福島県ふるさとふくしま帰還支援事業（県外避難者支援事業）

- ・ 千葉県内に避難している被災者や千葉県内で被災者支援活動を行っている団体のメンバーを対象に、被災地を訪れる1泊バスツアーを開催しました。いわき市の復興公営住宅モデルルームと建設現場を見学、浪江町の除染の状況等復興計画について浪江町役場職員からの説明を受け、南相馬市の仮設住宅を訪問して住民との交流の時間をもちました。

#### 多様な人々をつなぎ活かす交流拠点事業

独立行政法人福祉医療機構の補助金をもとに、千葉市花見川区検見川町の空き店舗に、多世代交流拠点「おおなみこなみ」を2014年9月にオープン、世代を越えた交流を促し、暮らしの不安の軽減につながる事業を実施しました。

- ・ 事業実施にかかる課題の把握、整理、検討のために、市社協、NPO等をメンバーとする運

営協議会を7回開催しました。

- ・ 拠点運営のために職員を新たに7名雇用し、火曜日～土曜日（祝祭日を除く）の10:30～17:00にオープン、オープン日数は125日、延べ来場者数は1,605人、1日平均の来場者数は12.8人となりました。
- ・ 多世代交流、生きがいがいづくりにつながる企画（講座等）を52回開催、延べ621名の参加を得ました。
- ・ 事業を通して、検見川商工振興会、千葉市立検見川小学校、千葉市あんしんケアセンター等との協力、連携が生まれました。

#### 浪江町復興支援員支援事業

- ・ 東日本大震災から4年が過ぎた今も、千葉県内では約600名の町民が避難生活を送っています。多くの生活の不安を抱えている浪江町民の暮らしを支えるために、平成24年8月から、浪江町千葉県駐在として復興支援員が4名配置され活動を継続しています。公益財団法人東北活性化研究センターおよび浪江町役場からの受託事業として、復興支援員の活動のサポートを行いました。

#### 景観まちづくりフォーラム

- ・ 「景観まちづくり千葉協議会」を継続して開催するとともに、11/30に「景観を大切にしたいまちづくりフォーラム in うらやす」を11/30に、県、浦安市、うらやす景観まちづくりフォーラムとの共催で開催。「住環境の景観を考える」をテーマに、浦安市内の町歩きとパネルディスカッションを実施しました。

#### SAVE JAPAN プロジェクト

- ・ 損害保険ジャパン日本興亜株式会社協賛で日本NPOセンターと共催する希少生物保護活動事業を受託、ホテルの観察会 7/26 とホテルの里・いのちのつながり（自然観察会）10/4 を富里市のNPO法人NPO富里のホテルとともに企画実施しました。

#### 福祉作業所のものづくり応援プロジェクト

- ・ 「福祉事業所のものづくりをテーマにしたゆるやかなネットワークづくり」をめざし、いぶき福祉会・北川雄史さん講演会『『その人の存在価値がここにきちんとある』ことを伝えるモノづくり』8/29、『コトノネ』編集長・里見喜久夫さんの講演会「障害者を愛する人よ、どこにいる？-「障害者積極支援層」の調査から見えること-」1/30を開催しました。

#### NPO法人地域創造ネットワークちばの事務局業務

地域創造ネットワークちばとの委託契約に基づき、事務局業務を行いました。

- ・ 第8回総会を5/27に、理事会は7/29、12/2、2/24、4/28に開催しました。
- ・ 農を通じて様々な人たちが出会い、交流し、働きあう「ユニバーサル農業」を広めるために、ちばユニバーサル農業フェスタ実行委員会を継続して運営、「第4回ちばユニバーサル農業フェスタ」を11/22四街道市文化センターで開催し、晴天に恵まれて大盛況となり、多くの方に「ユニバーサル農業」を発信することができました。（参加70団体/20市町、来場者数2,200名）他に、佐倉市御伊勢公園で10/4に開催しました。

#### ちばNPO協議会の事務局業務

- ・ ちばNPO協議会の事務局を担い、幹事会は8/8、10/9、11/17、1/9、3/23に開催しました。
- ・ 学習会「NPOと地縁組織が連携を進めるためには」と「災害時、要援護者をどう救えるかを考える」を開催しました。
- ・ 千葉県「NPOとの交流体験セミナー」県職員16名が6団体のプログラムに参加しました。
- ・ 「県民活動フェスティバル」に出展し、NPOの活動についてアピールしました。

#### 公益財団法人ちばのWA地域づくり基金への支援

財団理事として運営に関わるとともに、運営のための資金（事務局人件費）を寄付しました。

#### ④ 広報事業

- ・ ニュースレター「つぎの一步くん」51号、52号を毎回1,000部発行しました。51号は、NPOクラブの事業案内、「困難を抱える子どもたちの今と未来を支えるために」をテーマに、6/7講演会の概要や県内の活動団体の取材記事等で構成、52号は、NPOクラブの2015年度事業の紹介、イベント案内を記事掲載し、会員のほか、県内外の市民活動センター・中間支援団体等に配布しました。
- ・ 掲載する情報を会員から広く募集し、メールマガジン「通信・一步くん」を月2回配信しました。
- ・ ホームページとあわせて、「公益ポータルサイトちばのWA!」、団体ブログ「NPOクラブの愉快的仲間たち」、Facebook ページを適時更新しました。また、地域課題に沿った団体の活動内容を紹介するサイトCHIBAKARAを運営、適時更新しました。

#### ⑤ 他団体との連携・協力事業

- ・ IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]との連携により県内5自治体（千葉県、千葉市、浦安市、佐倉市、四街道市）の協力を得て、「第5回都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査」を実施しました。全国の調査結果についての傾向と活用事例を共有し、改善、進化について考察することを目的に協働環境調査報告会を2/3（火）に開催しました。
- ・ 生活クラブ千葉グループ協議会およびNPO法人ユニバーサル就労ネットワークちばに参画しました。
- ・ 千葉県NPO支援組織ネットワーク会議に参加し、県内19市町村が設置する市民活動支援センターとの連携をすすめました。
- ・ 一般社団法人ユニバーサル志縁社会創造センターの運営に参加しました。
- ・ 国交省の社会資本整備審議会道路分科会関東地方小委員会に就任しています。
- ・ 千葉県県民活動推進懇談会、千葉県協働アドバイザーに就任しています。
- ・ 浦安市、四街道市、栄町、千葉市、大網白里市、八千代市、松戸市、印西市、習志野市の委員会等に市民・NPOの立場で関わりました。
- ・ 中央ろうきん助成プログラム千葉県エリアの予備審査を担当しました。
- ・ 「東北圏地域づくりコンソーシアム」の依頼を受け、福島県浪江町から関東圏に避難している町民への取材協力を行いました。作成した原稿は、役場発行の「広報なみえ」に連続掲載されています。

## 2. 事業の実施に関する事項

| 事業名   | 事業内容                           | 実施日時              | 実施場所 | 従事者の人数  | 受益対象者の範囲及び人数                                   |
|---|--------------------------------|-------------------|------|---|--|
| 市民活動・市民事業に関する情報収集及び提供事業                               | 【広報事業】<br>・ニューズレター「つぎの一步くん」の発行 | 年2回               | 当事務所 | 2名  | 会員154名 他多数<br>市民一般、市民活動・市民事業を行う団体              |
|   | ・メールマガジン「通信・一步くん」の配信           | 毎月2回              | 当事務所 | 1名  | 会員154名   |
|   | ・団体ホームページ、ブログ、Facebook等での情報発信  | 随時                | 当事務所 | 2名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体                            |
| 市民活動・市民事業に関する講座事業                                     | 【講座事業】                         | 通年                | 千葉市  | 6名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体<br>8講座 受講者数214名            |
| 市民活動・市民事業を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言または援助事業                 | 【相談事業】<br>・事務所での相談対応           | 通年                | 当事務所 | 5名  | 市民活動・市民事業を行う団体、市民一般<br>相談件数 35件                |
|   | ・四街道市みんなで地域づくりセンターでの相談         | 通年                | 四街道市 | 5名  | 相談件数 68件                                       |
|   | ・佐倉市相談会                        | 11月               | 佐倉市  | 2名  | 相談件数 2件  |
|   | 【四街道市みんなで地域づくりセンターの運営】         | 通年                | 四街道市 | 5名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体<br>入館者総数7,027名<br>相談件数 68件 |
|   | 【ちばNPO情報館】                     | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 市民活動・市民事業を行う団体<br>登録210団体                      |
|   | 【福祉作業所ものづくり応援プロジェクト】           | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体                            |
|   | 【福島県ふるさと・きずな維持再生支援事業】          | 通年                | 千葉県内 | 3名  | 東日本大震災により千葉県内に避難している被災者、支援を行う団体                |
|   | 【多様な人々をつなぎ活かす交流拠点事業】           | 2014.08 ~ 2015.03 | 千葉市  | 8名  | 市民一般<br>来場者数 1,605名                            |
|   | 【浪江町復興支援員千葉県駐在支援事業】            | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 東日本大震災により千葉県内に避難している福島県浪江町町民                   |
|   | 【SAVE JAPANプロジェクト】             | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体                            |
|   | 【景観まちづくりフォーラム】                 | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体                            |
|   | 【NPO法人地域創造ネットワークちばの事務局業務】      | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 市民一般、市民活動・市民事業を行う団体                            |
|   | 【ちばNPO協議会事務局業務】                | 通年                | 千葉県内 | 2名  | 市民活動・市民事業を行う団体                                 |
| 【風の村ファームの取組み】   | 通年                             | 千葉県内              | 1名   | 市民一般  |  |
| 【自治体、他団体との連携・協力業務】<br>委員会等にNPOの立場で関わるとともに、講座等の講師を担った。 |                                | 関東圏及び千葉県内         | 3名   | ・国交省、千葉県、浦安市、四街道市、栄町、千葉市、大網白里市、八千代市、船橋市、松戸市、印西市、習志野市<br>・一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム<br>・千葉県社会福祉協議会<br>・中間支援組織 中央ろうきん |  |